



各位

2025年1月24日

上場会社名 株式会社 鶴見製作所
代表者 代表取締役社長 辻本 治
(コード番号 6351 東証プライム市場)
問合せ先責任者 執行役員 人事総務部長 吉井 康富
(TEL 06-6911-2351)

配当予想の修正(京都工場 モータ生産棟竣工記念配当)に関するお知らせ

当社は、2025年1月24日開催の取締役会において、2024年8月8日に公表した期末配当予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当予想修正の理由

このたび、2023年5月10日付で発表いたしました『ものづくり革新プロジェクト』の発足とプロジェクトへの投資に関するお知らせの一環として、京都工場に新たにモータ生産棟が竣工いたしました。モータ生産棟の完成により、モータ内製化を実現し、さらに最新加工設備の導入による生産効率の向上を図ります。

これを記念し、期末配当につきまして1株当たり2円の記念配当を実施いたします。これにともない期末配当額は直近の配当予想額に1株当たり2円を加算し30円とさせていただきます。存じます。

当社では、株主の皆様に対する配当に関しまして、長期的な視野に立った積極的な事業展開に備えたキャッシュ・フローを確保しつつ、株主還元として安定配当を行うことを資本政策の基本的な考え方としております。

今後も、当社は社会インフラに必要とされる製品づくりを通じて皆様のご期待に沿えるように製品供給に万全な体制を整備し、社会貢献を図って参ります。

2. 修正の内容

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2024年8月8日発表)		28円00銭	52円00銭
今回修正予想		30円00銭 (内 記念配当2円)	54円00銭 (内 記念配当4円)
当期実績 (2025年3月期)	24円00銭 (内 記念配当2円)		
前期実績 (2024年3月期)	22円00銭 (内 記念配当2円)	28円00銭 (内 記念配当4円)	50円00銭 (内 記念配当6円)

(ご参考)

『ものづくり革新プロジェクト』は、モータ生産能力の拡大と最新の加工設備導入による生産性の改善や事業継続計画(BCP)の強化を目指す重要な取り組みの一環であり、当社の中期経営計画「Transformation 2027」の基本方針である「新化 ～新たなる挑戦～ ものづくりの Re-Engineering(リエンジニアリング)」の具体的な施策の一つです。また、新棟では太陽光発電を活用したグリーンエネルギーの導入や、省エネルギー技術の採用により、環境負荷の軽減を積極的に推進しています。なお、本プロジェクトに係る投資総額は約 100 億円を予定しております。今後も持続可能な社会の実現に貢献するとともに、既存施設を含めたさらなる生産性向上に向けた投資を継続していきます。

新棟の概要

名称	株式会社鶴見製作所 京都工場 モータ生産棟
所在地	京都府八幡市上奈良長池 1-1 (京都工場敷地内)
面積	敷地面積:16,370 m ² 延べ床面積:13,082 m ²
竣工日	2024 年9月 30 日
設備投資額	80 億円
生産設備	・0.4～350kW の水中モータ組立設備 ・モータ部品の加工設備(FMS)



【モータ生産棟 外観】



【モータ生産棟 全体図】

以上